

## 重曹水点滴療法の流れ(患者さま用)

### 初回(1クール目申し込み)について

まず、「(治療・症例研究)参加の手順のご案内」を熟読してください。

※資料は、(一社)日本先進医療臨床研究会のホームページ》トップページにて、いつでもご覧いただけます。

申し込みには、「(5種6枚)重曹点滴療法申込書」及び

「医療機関連携費 11,000 円の振り込み」が必要です。

申し込みを確認後、当会の会員医師に患者様の受け入れ確認をとり、ご紹介いたします。

申し込み前に医療機関をお伝えすることは、出来かねますのでご了承ください。

① 申込書一式をダウンロードしてください。

「(5種6枚)1クール目研究参加申込書一式(重曹点滴療法)」をホームページからダウンロードしてください。

ホームページ: JSCSF(一般社団法人)日本先進医療臨床研究会 <https://jscsf.org/>  
治療症例研究 》 ガン治療 》 ガン治療の研究 》 重曹点滴療法の研究ページに申込書  
がございます。

※ダウンロードが行えない方は、コンビニでプリントアウトできます。事務局へお問合せください。

② 申込書一式に記入してください。

「(5種6枚)1クール目研究参加申込書一式(重曹点滴療法)」すべてに記載してください。

※6枚揃っていないと受付ができません。

患者様が記入する書類です。医師に記載いただく必要はございません。

研究へご参加頂く場合は、患者様ご自身で受診が可能な方に限らせていただきます。ご了承ください。

③ FAX またはメール添付でお送りください。

ご記入いただいた「(5種6枚)1クール目研究参加申込書一式(重曹点滴療法)」を事務局宛に FAX またはメール添付でお送りください。

(一社)日本先進医療臨床研究会 FAX:03-4333-0803 メール:[info@jscsf.org](mailto:info@jscsf.org)

④医療機関連携費(11,000 円)を事務局宛にお振込みください。

受付には、申込書一式と振込確認が必要です。

下記へ、医療機関連携費 11,000 円をお振込みください。

振込先:PayPay 銀行 ビジネス営業部 普通 2519873 日本先進医療臨床研究会

④ 受付を確認後、事務局 看護師から電話があります。

患者様の状況を確認して、医師へ受け入れ依頼をします。

⑤ 医療機関を紹介します。

医師の受け入れを確認後、ご紹介します。重曹点滴療法は、ご希望の患者様が多いのですが、まだまだ受けられる医療機関は少ない状況です。医師の紹介までにお時間を頂戴するケースもございます。ご了承下さいませ。

担当医が決まりましたら、すみやかに医療機関をご紹介します。

⑥初診の予約を取って下さい。

患者様が初診の予約をお取り下さい。初診日が確定しましたら、事務局まで御電話またはメールにてお知らせ下さい。

電話番号:03-5542-1597 メール:[info@jscsf.org](mailto:info@jscsf.org)

⑦重曹点滴療法の費用を事務局にお支払いください。

お支払いを確認後、点滴治療が受けられます。

振込先:PayPay 銀行 ビジネス営業部 普通 2519873 日本先進医療臨床研究会

お支払い期日:初診日の前日までにお支払いください。

⑧初診

医療機関へ「(5種6枚)1クール目研究参加申込書一式(重曹点滴療法)」をご持参ください。

※初診料、再診料などは医療機関へ直接お支払いください。

自費診療ですので、保険適用とはなりません。高額医療費も適用とはなりません。ご注意ください。

## 継続される場合(2クール目以降)について

### ①受付

継続の場合は、担当医療機関にて受付してください。

※患者様が事務局へ FAX いただく必要はございません。

申込時は、医療機関より「2クール目以降、重曹水点滴療法申込書」をもらい、患者情報に記入してください。

### ② 重曹点滴療法の費用 及び 医療機関連携費 を事務局にお支払いください。

2クール目以降は、医療機関連携費が3,300円となります。

重曹水点滴費用と医療機関連携費を合算した金額をお支払いください。

※医療機関連携費はクール毎にかかります。

振込先:PayPay 銀行 ビジネス営業部 普通 2519873 日本先進医療臨床研究会

**お支払い期日:点滴開始予定の前日までにお支払いください。**

### ■注意事項

・重曹水点滴療法は、自費診療です。保険や高額医療費は、適用とはなりません。

・通常、4クール～6クール行う治療です。担当医と相談し、クール毎にお申し込みください。

※1クールは6日間です。日程に関しましては、担当医にご相談ください。

※重曹水点滴 500ml を投与している方へ

クール終了後、6日間の間隔を空けることが必要です。日程は、担当医にご相談ください。

重曹水点滴 250ml の場合、次のクールまで投与間隔を空ける必要はありません。

### ■副作用について

・重曹水は、アルカリ性の液体ですので、点滴投与を続けていくにしたがって、血管を痛めやすい性質があります。点滴投与については、医療機関とご相談ください。

・まれに血管痛、頭痛を生じる場合があります。

・腫瘍崩壊症候群について

重曹水点滴療法の効果がでている際、腫瘍マーカーが劇的に上昇することがあります。体調や他の血液データなどを確認して、効果・治療日程について相談し、治療をすすめてください。

上記の副作用・点滴の投与日程は、一般的な内容です。

個人差がありますので、実際の治療は、担当医と相談しながら進めてください。

事務局

(一般社団法人)日本先進医療臨床研究会

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-8-17 新槇町ビル 6F

TEL:03-5542-1597 FAX:03-4333-0803